

取組概要

佐伯南中学校では、南中校区CSでの協議を踏まえ、育成を目指す資質・能力を「基礎・基本の学力」「読解力と表現力」「協働して高め合う力」として設定し、学校の実態を踏まえて重点目標、達成指標、重点的取組、取組指標を設定している。重点目標ごとに「学力向上PT」「表現力向上PT」「協働性向上PT」「働き方改革PT」を組織し、短期での検証・改善体制を整えるとともに、PTリーダー会議を行うなどPT同士の横連携を進め、学校の教育目標実現を目指している。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆重点目標ごとに「学力向上PT」「表現力向上PT」「協働性向上PT」を組織して2ヶ月に1回の検証・改善を進めるとともに、PTリーダー会議を月1回設定して連携を図り、それぞれの取組状況・達成状況の確認や共有ができるようにしている。
- ◆会議・研修等の年間スケジュールを見通し、PTリーダー会議や学年会を校時表に位置付ける工夫を行って業務時間を確保している。

特徴的な活動

- ◆特別支援教育推進委員会を月1回開催し、支援が必要な生徒の情報を共有している。授業において当該生徒への支援を確実に行うことができるよう、支援内容や方法を共有している。
- ◆防災教育モデル校として、学校運営協議会における防災作業部会を組織し取組を進めている。

関係者の声

- ◆表現力向上に関する達成指標の客観性を高めるため、教師による見取りや地域住民等による外部評価を検証・改善の視点として位置付けることも考えられる。
- ◆防災教育モデル校として、防災を視点にした生徒による地域貢献の取組を推進することも考えられる。

どの授業でも「授業の流れ」を提示



解決に必要な情報を自ら取り出す



生徒の思考・協働を促すICT活用の工夫

